

1. 件名：大間原子力発電所の新規制基準適合性審査に関する面談について

2. 日時：令和元年10月28日（月）13時30分～14時00分

3. 場所：原子力規制庁9階会議室

4. 出席者

原子力規制庁 原子力規制部 地震・津波審査部門

大浅田安全規制管理官、内藤安全規制調整官、小山田安全規制調整官、田上上席安全審査官

電源開発株式会社 取締役常務執行役員 杉山弘泰 原子力事業本部長代理
他3名

5. 要旨

- ①電源開発株式会社から、大間原子力発電所の新規制基準適合性審査でのヒアリングおよび審査会合の日程調整・開催順序について、平成30年6月6日に原子力規制委員会で決定された「審査の透明性向上に向けた対応策について」に則して対応するよう、原子力規制庁側に要望があった。
- ②原子力規制庁から、電源開発株式会社から要望のあった内容に関して、これまで特別な扱いはしていないこと及び調整の結果として必ずしも事業者の希望に沿えないのは他の事業者も同様であることを伝えた。また、他事業者との合同ヒアリングのような特殊なケースについては、その事情も踏まえた対応ができるよう調整の際に考慮していくことを伝えた。
- ③電源開発株式会社から、今後は原子力規制庁側に前広に説明の準備状況を伝達するので、ヒアリング・審査会合の開催について、透明性、公平性を確保してほしいとの要望があった。

6. 提出資料

- ・大間原子力発電所新規制基準適合性審査の進め方について
- ・大間原子力発電所建設工事状況